

## 距離空間

自分のための定義、定理、証明まとめ.

**定義 1** (収束). 距離空間  $(X, d)$  において, 点列  $\{a_i\}_{i \in \mathbb{N}}$  が  $a \in X$  に収束するとは,

$$\forall \varepsilon > 0, \exists N \in \mathbb{N}, \forall n > N, d(a_n, a) < \varepsilon.$$

**定義 2** (収束列). 距離空間  $(X, d)$  において, 点列  $\{a_i\}_{i \in \mathbb{N}}$  が収束列であるとは,

$$\exists a \in X, \forall \varepsilon > 0, \exists N \in \mathbb{N}, \forall n > N, d(a_n, a) < \varepsilon.$$

**定義 3** (Cauchy 列). 距離空間  $(X, d)$  において, 点列  $\{a_i\}_{i \in \mathbb{N}}$  が Cauchy 列であるとは,

$$\forall \varepsilon > 0, \exists N \in \mathbb{N}, \forall m, \forall n > N, d(a_m, a_n) < \varepsilon.$$

**定義 4** (点列コンパクト). 距離空間  $(X, d)$  が点列コンパクトであるとは, 任意の点列が収束部分列を持つ空間のことである.

**定義 5** (完備). 距離空間  $(X, d)$  が完備であるとは,  $X$  における任意の Cauchy 列が収束することである.

**定義 6** (全有界). 距離空間  $(X, d)$  が全有界であるとは, 任意の  $\varepsilon > 0$  に対して,  $X$  の有限個の点,  $x_1, x_2, x_3, \dots, x_n$  を選んで,

$$X = \bigcup_{k=1}^n N(x_k; \varepsilon)$$

となるようにできることである. ただし,  $N(a, \varepsilon)$  は, 点  $a$  の  $\varepsilon$  近傍, すなわち  $N(a; \varepsilon) := \{x \in X \mid d(a, x) < \varepsilon\}$  のことである.

**命題 7.** 距離空間  $(X, d)$  が

$$\text{「点列コンパクト」} \implies \text{「全有界」かつ「完備」}$$

であることを示せ.

**証明.**  $X$  から, 点列  $\{a_i\}_{i \in \mathbb{N}}$  を取ってくる. 今,  $X$  は点列コンパクト空間なので, 以下のような, 部分列  $\{a_{k(i)}\}_{i \in \mathbb{N}}$  を収束させるような狭義単調増加関数

$$k : \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{N}$$

が存在する. □

## 位相空間論についてのある問題

以下、いろいろ問題がありすぎる.

**定義 8.**  $\forall U \in \mathcal{O}$  になんらかの正の実数  $\text{size}(U) \in \mathbb{R}_{\geq 0}$  ( $U$  の サイズ と呼ぶことにする.) が付与された位相空間  $(X, \mathcal{O}, \text{size})$  が 全有界 であるとは, 任意の  $E > 0$  に対して,  $n \in \mathbb{N}$  が存在して, それぞれのサイズが  $E$  以下であるような  $U_1, U_2, \dots, U_n$  が存在し, その合併が  $X$  の (有限) 開被覆になっていることである.

↑ これもどうかと思うよ.

**定義 9.** 位相空間  $(X, \mathcal{O})$  について, 点  $p \in X$  の 近傍 とは, 点  $p$  を含む  $X$  の開集合  $U$  を含む部分集合  $V$  のことをいう.

**定義 10.** 位相空間  $(X, \mathcal{O})$  において, 点列  $\{a_i\}_{i \in \mathbb{N}}$  が点  $a$  に収束すると,  $a$  の任意の近傍  $U$  に対して,  $\exists N \in \mathbb{N}, \forall n \geq N \implies a \in U$  が成り立つことである.

**定義 11.** 位相空間  $(X, \mathcal{O})$  が 点列コンパクト であるとは, 任意の点列が収束部分列を持つことである.

**定義 12.** 位相空間  $(X, \mathcal{O})$  が 完備 であるとは,  ~~$\forall i \in \mathbb{N}, a_i \in X$  なる任意の点列  $\{a_i\}_{i \in \mathbb{N}}$  が収束することである.~~

この設定で以下を証明しないさい. 逆も成り立つ場合, それを証明せよ.

**命題.** 位相空間  $(X, \mathcal{O})$  について,

「点列コンパクト」  $\implies$  「全有界」 かつ 「完備」